

不退転

第 177 号
東江中学校
校長 神元 勉

心を込めて感動の卒業式に



先輩方の旅立ちを心から祝う気持ちを態度で表し、自分たちにできることを精一杯やることで、感動的な心に残る卒業式を演出したいと思ひ提案します。「心を込めて感動

の卒業式にしよう・『感謝』『祝い』『応援』の卒業式にしよう・『感謝』『祝い』『応援』



1 校歌斉唱で感動させよう
みんなが校歌うたい隊
全校生徒が『校歌うたい隊』の隊員です。先輩たちへの感謝の気持ち、卒業を祝う気持ち、新たな生活を応援する気持ちで、心を込めて歌いましょう!!

2 花道を演出しよう
シャボン玉シャワーと拍手

各学級、正副学級長を含めた5人の『シャボン玉隊』を結成し、シャボン玉隊以外の生徒は、大きな拍手で見送りましょう!!

3 花のアーチを作ろう
一人一花咲かそう
各学級で心を込めて、一人一つの花をつくり、各学級2名の『花のアーチ隊』を結成します。

(中央委員会決議より)
※『校歌うたい隊・シャボン玉隊・花のアーチ隊』を中心に、みんなで力を合わせ、『感動の卒業式』を実現しましょう!!

僕の主張 ■ 私の意見

修学旅行を終えて

名護市立東江中2年 金城 結乃

2泊3日の修学旅行では、たくさん学んで、たくさん楽しむことができました。最初に訪れた奈良県では、歩けば当たり前のようにシカが公園のあちこちにいる、とてもびっくりしました。大仏の鼻の穴と同じ大きさの柱をくぐると頭が良くなると聞いてやってみましたが、恥ずかしくてできませんでした。

2日目の自主学習では、伏見稲荷大社、清水寺、金閣寺に行きました。初めての電車で、切符の買い方もわからなくて困ったりしたけど、人に

3日目の初日のUSJには、やい、たくさん楽しめました。他にも、ごみの分別を間違えて関西弁で怒られたり、満員バスの苦しさを味わったり、戸惑ったりすることたくさんありました。

どれも私にとって良い経験になったので本当に良かったです。みんなとも一生に一度の最高の思い出をつくることができました。

『建国記念の日』は日本ができた日じゃない?



「明日は建国記念日だねー」なんて言っているかもしれませんが、カレンダーをよく見ると…『建国記念日』ではなく『建国記年“の”日』と書いてあることをご存じですか?

実はこの“の”には、深～い意味があるのです。「建国記念の日」が制定された経緯を知ると、その意味がよくわかります。

「建国記念の日」は、「建国をしのび、国を愛する心を養う日」として、1966(昭和41)年に定められました。この2月11日という日付は、初代天皇とされる神武天皇の即位日である【旧暦】紀元前660年1月1日にあたり、明治に入って【新暦】に換算した日付というわけなのです。

そもそも明治時代には、「紀元節」と呼ばれる建国を祝う祝日がありました。しかし、第二次世界大戦後、GHQの懸念により「紀元節」は廃止されることとなります。その後、国民の間で「紀元節」復活の動きが高まったものの…、最終的に、史実に基づく建国された日とは関係なく、単に建国されたという事実をお祝いするという考えのもと、「記念日」ではなく「記念の日」となりました。

tenki.jp <https://tenki.jp/suppl/rsakai/2016/02/10/10111.html>